

園地の風情とにあらん珍しいものだ。

夜、歯痛のためヤマトラーから度々手電を受けた。

March 25 (wednes)

南キャンプへ皆が収容の月と成ってから、あと三日で全う三ヶ月になる。多くの人が無為な暮にゐる裡に、外界の状況は刻々と変化し、南洋方面は多くの方面に、恒久平和確立の希望に満ちては、新島の報前も依ると、日中からは橋本・ニューギニア島に於ける金産は、既に日中側の手に依り、着々完結と續け年額六千万円と豫想されてゐると傳ふ。然るに英米側の面では、日々國民生活のしる辛刻さ手がかかり、前途暗澹たるものが豫想されてゐる。

おかせ五番目の諸君はいかん、昨今は多少の平和と寛裕がきざに來たと言ふものの、尚ほ焦燥と競争の未練とが心の底に燃へつゝあると共に、其れが表面に暴露され、痛々しさも、尚ほ治と連日の如く、機に度々時に臨んでは其現れは、悲痛であらば、また同情に堪へぬものがある。

茲らで、おかせ五番目に於ける、お市お身を中心に諸君のProfileも、畫々々々も、吾人の生活方面と織り且つ記念する上、萬更意味深い事には無いかと思ふ。

誰れも今は、稍々冷静と傳ふ得るに到つたことは若干認め得るか、神経が極度に突つて、無比の

115

良導體化に於ける焦燥心の動搖は、掩ひ難き事実だ。

その極端なる露れは、一例として、ガードが若くとは同じ日本人の或者でも、寮舎の入口に現れ何人かの名を呼び其の在否有無と尋ねる。人々は舎員以外の人員姿を見受けたが最後、恰も高度の電流に觸れんかの如く、一切の眼色を棄てて其の方向に一転する。それは恰度跳ね昇る標に殆ど無意識であり、其の瞬間こそは名状しがたい不安の顔色が赤裸々となって表現される。さうして名を呼ぶ声が各々の口から叫ばれ、暫くは喧々囂々の形容詞を以て一切を語る事ができる。

各員に對する政府側面、移民局による尋問は大方終了に於ける指授と高真が今尚ほ経續されて居り、高真の振る方によって Release か Parole かが決定されるといふので、移民局予務へのお頭命令と判ると、いよいよ歸郷して、帰国後の質問は全く堪へがたき程の矢張りである。

会中、過敏性の筆頭は、代辦及び伊藤の両名で、何にかの問題毎に、探求と論議とを一かどやらせねば済まぬ。相争の點に在りてあつた。

伊藤君は事毎に要領と雜沓に嘆息の終論を以て終始する。自己の意に依はる米國政府の對在米同胞の措置やキャンプ電局の方針には徹頭徹尾、怒恨と罵詈で大事を叱咤する。

伊藤君に劣らぬ叱咤罵倒家は安井君だ。企君は
最初 *count fail* した間、僕が一言われらは迷も
尋問会は持てぬであらう、蓋し此儘収容所に送ら
れるものと覚悟すべきに至るの存心なへられ。何
と云へば、近時君のやうな日会要部に関係なく單に造
船所近辺に在在する事實に依つて、収監になるのを
見れば、若ら同胞社界に於ける指導位置に終始
来つたものは、絶對に免れまい、戦争の事實は或は全
権力同胞と見做さる者は、*concentration camp*へ
護送されるであらう云々、と告げると、安井君は之を
聴いて、ベッドに片肘をつき、心痛の餘り涕泣するの
であつた。僕は同君の悲痛な姿、焦衰の状と目の赤
み見て迷も言葉と續ける事が出来ぬ其のまゝ同君の
過房を去つて他の諸君に之れを告げてしたのである。

安井君は、當時は抱へず、バイブルと讀み讚美歌
を唄ひ或は新詩を捧げ、信從の獄中生活に最も
謹嚴な態度で、他人の散漫と集めてゐた。

ところが昨今における同君の言辭に至つては、全
く顔をとむけずには聴き難きものがある。戦争に對す
る認識はあつても、其れによる社會狀態や國家の施
政が、いかに結果を變化するであらう事實と靜觀
するに於て、心の平衡を失つて了つたのである。而も
企君の米國叱咤は、實に喧々駭駭の聴とに堪
へぬものがある。一語迷惑すのは、同君が大聲で
俄も機関銃のやうな早口と高聲のアシエイトで、処

また、他の電同が附加も必要なるか如き要
声に、全者が洗面所での喧騒的お告辭に
至っては、近頃の輦盛を買ってゐる。同者がキリスト
教による更に教養を望むてゐる。

松浦君は自己の貯財の将来につき、殆ど氣も狂
はんばかりだとの談が専らに、同者は家族が日本に
居る限り其の心配は無い。だが在米資産のサ
が唯一の悩サに、それは他の諸君とは心別に
異なる限り、全然趣きも異にしている。前記の
諸君と違ひ、松浦君は單に決まらうか其に
け他の問題に際しては、かなり頭の働きの鋭く
なつてゐる状態は事毎に見逃し難い、事實でもある。

やゝ若い者は、相當荒みさつてゐる、微細な事にも
折り觸れ易い、平時の彼とは相當の距離が
ある。

池田君に至っては、悲觀の権化と言っても宜から
う、同者は、誰れも左様なか、せたいり帰り度いの
一念の外はさへない、先も不平家の一人者である
分かつたが、此頃は稍々平静を取り戻したかの觀ある
も、未だ心の不満が機に臨み暴露すると思
ふ、蓋し意氣銷沈の代表であり、だれかが餘りに
も女々しいと評したか、同じ境遇、否、全者以上
の悲惨な事態に悩んでゐる同人が多ければ、事
を考へるとき、右の評は殆ど衆口一致してゐる。

池田君も基督敎信者で即ち教会に於ける

重要な信者一人として数へられてゐるが、それだけ
安井君同様に信仰が深い。

横付けはちから、所謂憂度胸と振へて了つて餘
り、どんな仕事もいのは同じだ。少年苦悶の揚句華
盛な成功の結実と、一切清算、むしろ要算に於つた同
様の苦痛は相當なものであらうか、比較的思ひ切りが良い。
會長にして、よく世話をし他の難事をこしらへる勤と
制、自らを終始してゐる実は敬意を表してもよい。

林の如く静寂そのものは、角田、小林、高田、岡崎、
犬塚、中條、秋山、福田及び石橋、都等の諸君である。
高田及び犬塚両氏の痛々しい顔には、私に耳にはするのた
が、戦争は物が常識に依つて、判断し或は期待し得
ない、破壊的悲慘戦争である、凡そ計り難き凶悪性と
十分に認識して居り、賞格、情を固の待期する外、因
れの敵國人として自ら施すべき事は無いの度胸は、
死闘の勢と数へて他々と有ける事のできない人土にと
ては不可能の思慮である。

松島兄弟こそは最も同情すべきだ、だが二人とも良と
断念の肚と振へてゐる。島津氏と元々共に徹底
的カモフラージュに終始して居れば、彼等の心痛に對する
測度の情が濃くなる。

アキラ及びワバトからの補充は、殆ど全員を通じて
冷静なのは敬すべきであらう。殆ど農家及び其の関係
者が多い、お節生身者以上に苦悶的地位に
置かれてゐるであらうが、キャンプ生活や戦争による

個人的に反する不慮の要相に對し、あげき悲み傍若無人の要罵を腰かぬ。然つても其れは全くお市人の言辭に初に、畢竟は社交的のものに過ぎない。

泣き度い者は、深夜静寂まつてから、独り私に人への裡で泣け。不平、不満とは、敢て大言壮語に、示威的の虚勢を示し、他の苛鳴を強要するが如き軽率妄動に及ばず要はちかう。

今や、各員が残り家族は evacuation と眼前に控へ、不安と焦燥に怯へてゐる。仇も一家の主人を遠隔地に引き去られ、心労は二重にも三重にも加はつてゐるのだ。徒に戦時國の敵國の措置に對し、應酬慶式、怒濤や、睦鄰鞏固に値する下劣な話ばかりで自らを慰籍してゐる時ぢやない。

一人を除けば、各員の全部は不惑の年輩だ、仇も常には同胞社員の指導に、自ら買つて出たものばかりである。"もつと、次に或すべき事" につき関心をもち、牛思ふべきだ。戦後の問題を考慮し研究するだけの餘餘が欲いものである。

誰れも現在のやうな境遇に陥つた事は、過去數十年に渡り、幾多の海外発展生涯の結実を、一朝にして水泡に帰したのである。其れを悔む者は一人になつてゐない。たゞ、斯る人生の一大事に直面し、様々の苦難に直面すると、其の修練や、宗教的信仰や或は性格が評價され遺憾ないのは、争ひぬ事案でもある。

~~March 26 (A)~~

今朝の The Daily Mirror 紙は、日英政府は Vatican 駐在大使にて松岡前外相を任命すると共に Pope も其の代表と幸々派遣するとの Cardinal Monali ← ~~Berti~~ を指名した旨を報道してゐる。数日前の The Oregon Journal 紙によれば、此大使交換のやり取り、英米両政府は強硬なる異議を申立てると同時に、米軍と加特力の国体も抗議を呈出したと傳へてゐた。若し今回の両政府大使交換派遣が事実なりとすれば、戦局の展開と共に、平和提唱の世界の一端に顔を出すのはおいかと、頗る重視されるものに想像しても良い。

犬場く夫人から夫君に寄せた書簡を一讀した。夫は政府の手により隔離せられ、三十年住み慣れたホームを捨て、異地に立退きと強制された。軍命の悲しさを披瀝し、悲壯具のものである。諸君の家族が立退きに直面した時の情に立っている一端がよく窺知できらるのだ。

初め加藤郵便係から、信書を送る際に、検閲官からの決定事項を次の如く報告。

- a. 英文手紙 = 一通、英文筆書 四通
- b. 英文手紙 = 一通、日文筆書 = 一通
- c. 英文手紙 = 一通、英文筆書一通、和文筆書一通
- d. 英文手紙一通、和文手紙一通。

即ち以上は、一週間と通し、各項何れとも

201

一回宛であるが、手紙は二十四行と制限し、用紙の両面を使用せしむ事。又華書は七行を限り、之亦両面に認めること。日本文の手紙は廿四行若廿五行の規定である。然し以上の種々緩和的伝書の発送融通も、発送者の常識に訴へ、之れが為め誰れもか要求せしむ拘らず、最大限度に、拘へず発送せしむ。検査上に煩さん来たる場合には、或る程度の制限が加へられるに至るかも知れぬといふ。尚ほ発信及び受信両者姓名は full name とし、先も最も明瞭に記する事は勿論、英字は可成り printing type に認め、判讀を容易ならしむべきとの希望の注意である。

歯痛のため左頬が若干腫れ上つた。わしにクラーの治療を受け神経を取り去られたが、尚ほ昨日も治療手術を施す事になった。

外日スペイン駐領事館の由々マンパ視察の際、岡村大使より message を傳へたるに對し、田岡市長より返書を送つたが、其の文面を昨日竹岡君が幾度折考に失ひ、数週間前の事であるが、銘記すべきものにて左に掲げる事とする。

To the Consulate of Spain
San Francisco, Calif.

On behalf of Japanese here I wish
to thank you for your recent very kind

202

visit and the message conveyed to us stop it will be greatly appreciated if you, would transmit the following message to our Ambassador " Quite deeply touched by your very kind message transmitted through the Spanish Ambassador and personally conveyed to us by the Spanish Consul of San Francisco Please assured we are cooperating together endeavoring to maintain the best of health and to keep up and spirits on behalf of all the Japanese here I wish to express to your Excellency, Consul General Muto, Consuls of the Pacific Coast and all other distinguished colleagues. Our heartfelt thanks and gratitude and extend to all and very best wishes and pray for your continued good health.

Y. Taoka

March 26 (Thursday),

章金賢の側面視を續ける。

会中一番の若年者である近藤君は、今年四十歳に、若い妻子を残し、軽装のグロサリー店は、真後どじなつたか詳細の報告に接しなかつた。確か彼は五十五歳の程に、苦悶